



2025 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 第一工業製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 山路 直貴
(コード番号 4461 東証プライム市場)
問合せ先 代表取締役常務取締役 清水 伸二
(TEL 075-277-2361)

2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の動向を踏まえ、2025 年 7 月 29 日に公表した 2026 年 3 月期通期連結業績予想及び 2025 年 5 月 14 日公表した配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正について

(1) 2026 年 3 月期 通期連結業績予想の修正 (2025 年 4 月 1 日 ~ 2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	80,000	6,800	6,800	3,700	386.39
今 回 修 正 予 想 (B)	80,000	8,200	7,900	4,500	442.76
増 減 額 (B - A)	0	1,400	1,100	800	-
増 減 率 (%)	0.0	20.6	16.2	21.6	-
(参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 5 年 3 月 期)	73,255	5,351	5,737	2,585	270.08

(2) 修正の理由

通期の業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績好調に加え、高付加価値品である『電子・情報』セグメントの電子材料の低誘電樹脂材料は引き続き好調に推移し、前期末に立ち上がった『環境・エネルギー』セグメントの電池用材料の負極用水系複合接着剤は第 3 四半期以降も大幅に伸長することから、各利益は前回発表値を上回る見込みとなりました。

営業利益および経常利益につきましては、2025 年 7 月 29 日に公表した業績予想においていずれも当社の過去最高値を更新すると見込んでおりましたが、業績が当初の想定を上回って推移していることからその更新幅はさらに拡大する見込みです。また、親会社株主に帰属する当期純利益についても、今回の修正により過去最高値を更新する見込みとなっております。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当の内容

	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	-	60 円 (普通配当 60 円)	120 円 (普通配当 120 円)
今 回 予 想	-	80 円 (普通配当 80 円)	140 円 (普通配当 140 円)
当 期 実 績 (2026 年 3 月 期)	60 円 (普通配当 60 円)	-	-
(参考) 前 期 実 績 (2025 年 3 月 期)	45 円 (普通配当 35 円) (記念配当 10 円)	55 円 (普通配当 45 円) (記念配当 10 円)	100 円 (普通配当 80 円) (記念配当 20 円)

(2) 修正の理由

配当については、将来の事業展開に必要な内部留保との整合を図りつつ、株主のみなさまへの長期的かつ安定的な配当を維持することを基本方針としています。

通期連結の業績は前回の発表値を上回り、各利益は過去最高益を大幅に更新する見込みです。また、2025 年 4 月からスタートする新中期経営計画「SMART 2030」の 1 年目の計画値に対しても、各利益は大幅に上回る見込みとなります。

つきましては、2026 年 3 月期の期末配当予想は 1 株当たり 60 円を予想しておりましたが、20 円増額した 80 円とする予定です。これにより 2026 年 3 月期の年間配当金は、中間配当 60 円と合わせて 1 株当たり 140 円となる見込みです。

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上